

2023-2024年度国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度国際ロータリー第2690地区のスローガン
希望の種を播きましょう。育てましょう。

2023-2024年度岡山北ロータリークラブのスローガン
存在感のあるクラブを目指そう

2023~2024年度 Rotary Club of Okayama North

Rotary 週報

国際ロータリー第2690地区第10グループ
岡山北ロータリークラブ

事務所 / 〒700-0901 岡山市北区本町6-36 第一セントラルビル6階西F号室
TEL.(086) 222-9590 FAX.(086) 224-4288
E-mail : okayamakita@ok6rc.jp
http://okayama-kita-rc.jp/

例会会場 / 岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山
例会日 / 毎火曜日 12:30~13:30

理事・役員

2023.7~2024.6

会長(理事) 岸 本 達 也
副会長(理事) 高 橋 茂 樹
幹事(理事) 永 山 雅 己
副幹事 磯 島 慈
会計 双 田 直
S.A.A.(理事) 上野山 剛
副S.A.A. 妹 尾 一

会員増強・退会防止(理事) 安 原 孝 則
広報(理事) 坪 井 山 翔
奉仕プロジェクト(理事) 中 山 賢 太郎
ロータリー財団(理事) 橋 田 歳 行
親睦活動 馬 場 幸 三
プログラム 杉 本 康 成
直前会長 廣 野 景 治
次期会長 高 橋 茂

モバイルサイトへのアクセスは
QRコードをご利用ください。
(岡山北RCホームページ)



きょうのプログラム

「正しい姿勢の作り方」
適正姿勢指導士
柴田 諭 美 様

次回8月8日のプログラム

「情報から誰一人取り残されない社会を目指して
~聴覚障がい者と歩んだ30年~」
岡山放送株式会社
コンテンツ制作部担当部長 兼 情報アクセシビリティ推進室長
篠田 吉 央 様

8月のお祝い行事

会員誕生日：正保、山本(和)君
結婚記念日：橋田君

前回7月25日の例会記録

出席の状況

会員数 49名 (出席免除者0名)
出席者数 34名
欠席者数 15名
出席率 69.39%
7月ホームクラブ平均出席率 71.43%

ゲスト

Anamai Sabay Sabay Organization
相 引 宏 治 様
岡山北西ロータリークラブ
会長 相 原 利 行 様
副会長 入 江 直 人 様
幹事 森 本 剛 仁 様
副幹事 井 川 浩 典 様
S.A.A. 西 岡 貞 則 様
米山奨学生 ハー ゴック アイン 様

スケジュール

8月 会員増強・新クラブ結成推進月間

8日(火) 11:45~ガバナー補佐訪問クラブ協議会リハーサル
12:30~例会
13:40~ガバナー補佐訪問クラブ協議会
15日(火) 例会取消し (定款第7条第1節)
22日(火) 19:00~例会：納涼ビア例会
29日(火) 11:00~会長・幹事懇談会
12:30~例会：ガバナー公式訪問例会

9月 基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間

5日(火) 12:30~例会
13:40~第3回理事役員会
12日(火) 12:30~例会
16(土)~17日(日) 岡山北RC旗杯ミニバスケットボール大会
19日(火) 例会取消し (定款第7条第1節)
18:30~第1回IDM (ホテルグランヴィア)
26日(火) 19:00~例会：観月夜間例会(夫人同伴)
19F「アプローチ」

本日のメニュー：和食
次回のメニュー：洋食

会長挨拶



先週、梅雨が明けて以降、とてもよい天気が続いています。一昨日23日は「大暑」でした。大暑というのは24節気のひとつで、一年のうちでもっとも暑さの厳しい頃とされています。ただ、最近は暑さの本番はこれからで、今後ますます暑くなってくると思います。熱中症などにならないよう、気を付けてお過ごしください。

さて、本日は昨年度の国際奉仕事業のきっかけを作っていただきました、相引様をお迎えております。先ほどお話をいただきましたように、相引様は廣野直前会長と親交があり、カンボジアにおいて国際奉仕事業を行うきっかけとお手伝いをしていただきました。本年度も、この国際奉仕事業を引き継いでまいります。相引様には引き続きお世話になりたいと思っています。よろしくお願いいたします。

また、相原会長をはじめとする岡山北西RCのひな壇の皆様にお越しいただいています。北西RCとは子クラブでありながら、私が入会したころは、それほど交流がなかったと記憶しています。数年前より野球大会や合同例会を行うようになりましたが、これからも親子としての絆を大切に交流を続けていけたらと願っています。本年度も10月17日の夜に私どもの受番で合同例会が行われます。地区大会の前でお忙しいとは思いますが、心からのおもてなしをよろしくお願いいたします。

幹事報告

1. 山陽新聞社会事業団より、2023年度「岡山北ロータリークラブ基金」奨学生採用につきましてご報告がありましたので回覧いたします。
2. 岡山南RCより、「岡山南ロータリークラブ杯パラスポーツ大会」のご案内がありましたので回覧いたします。
3. 地区大会のご案内を配付しております。ご登録、ご参加よろしくお願いいたします。
4. 8月8日（火）開催いたします「ガバナー補佐訪問クラブ協議会」につきまして、理事・役員・委員長の皆様にメールでご案内をお送りいたしましたので、ご出席くださいますようお願いいたします。
5. ロータリーの友7月号を配付しております。
6. ハイライトよねやまVol.280、他クラブ週報を回覧いたします。



幹事報告

S.A.A.

岸本君：相引宏治様のご来訪に感謝いたします。

相原会長 森本幹事 以下岡山北西RCの皆様 来訪を歓迎いたします。

高橋君：相原会長をはじめとします、岡山北西ロータリークラブの皆様のご訪問を歓迎致します。

本日スピーチをさせていただきます。

永山君：相引様本日はお越しいただきありがとうございます。

相原会長、森本幹事を始めとされます北西ロータリークラブの皆様御来訪ありがとうございます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

杉本君：岡山北西ロータリー相原会長 他ひな壇の皆様ご訪問ありがとうございます。

双田君：相原会長をはじめ北西ロータリークラブの来訪を歓迎します。

上野山君：相原会長をはじめとする岡山北西RCの皆様、ようこそお越しくださいました。

本日就任挨拶をさせていただきます。

廣野君：相引様、本日は例会にご出席ありがとうございます。

堀川君：相引さん遠いところからありがとうございます。お元気そうでなによりです。今後共宜しくお願いたします。

伊藤君：相引様のご訪問を感謝します。

岡山北西ロータリークラブ 相原会長表敬訪問ありがとうございます。

中山君：本日は、相引様 ご来訪感謝いたします。

北西ロータリークラブ相原会長をはじめとされます多くの皆様にご来訪をいただき感謝いたします。

ゴルフ同好会で得点王をいただきました。ありがとうございます。

谷本君：相引さん、カンボジアでは大変御世話になりました。

本日はご来訪ありがとうございます。

磯島(慈)君：本日、副幹事の就任挨拶をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

三宅君：お疲れ様です。本日所用の為途中、退席致します。申し訳ありません。

宮井君：先の土曜に大山アークCCで開催された7月例会コンペで永山幹事の送迎付で参加し、メンバーとコースに恵まれ、OUT39 IN57という目を見張るスコアで準優勝させていただきました。ありがとうございます。

渡辺君：前回、お誕生日のお祝いをいただき、ありがとうございました。



出席報告：本日7月25日は「かき氷の日」です。



スマイル



岡山北西RC 相原会長挨拶



岡山北西RCひな壇の皆様で御来訪いただきました

委員会・活動報告



雑誌委員会 副委員長 難波 佳那 会員

「ロータリーの友7月号」の紹介

7月は「母子の健康月間」ということで「女性がより活躍できる組織・社会づくり」の記事についてのお話をいただきました。

ロータリーの友7月号を読んで、最も興味をひかれたのは「女性がより活躍できる組織・社会づくり」という厚生労働事務次官を務めたのちに、現津田塾大学客員教授を務めている村木厚子さんの記事です。

村木さんはこの記事で、なぜ、日本ではこんなに女性が活躍できないのか、また、女性が活躍できないことにより、少子高齢化社会が進む要因にもなるという問題を提起し、その理由と解決の糸口を述べています。

私自身の日々の生活を思いかえしたとき、朝7時半に8歳の娘と9か月の息子を小学校と保育園に送迎し、8時過ぎに出勤、18時に娘の迎え、娘を連れていったん事務所に戻り、つかの間事務作業を行い、19時に息子を迎えに行き、そのまま帰宅、晩御飯の支度、お風呂、就寝といったのが一日のルーティーンです。

経営者でなく、従業員の立場でも、同じような一日なのではないかと思えます。

自身のワークライフバランス、将来を計画的にみすえておけば、現時点で子どもなんて作らないで仕事だけに集中できたんじゃないの、といった声が聞こえてきそうです。私も少しだけ、仕事をしなきゃならないなら子どもを作るべきじゃないのかも、そう考えたりもします。でも、その考えこそが、少子化を進めている諸悪の根源だとも思えます。

じゃあ、どうすれば良いの???

記事では、いわゆる働き方改革では、3つの改革すべきことである

「長時間労働をやめる、健康を維持できて、家族を大切にできて、勉強をする時間も取れる働き方にする事」

「育児や介護は突発事故が起こりやすいということを理解し、融通がきく職場にすること」

「背中にいろいろなものを背負った労働者が増えるということ認識し、多様な働き方をしている人が公平に扱われるようにすること」

これらを実践すると、最終的に良い結果が生まれる、具体的には

「仕事と家庭の両立に配慮した制度、フレックスタイム制を導入した企業や組織の最終的な生産性はあがっている、なぜならば、得意技が違う人、つまり多彩なバックグラウンドの人を集めることで、時間がかかっても最終的には、より強いチームが出来上がる」からだと言っています。

確かになるほどそのとおりだと思います。

ですが、私のような小さな小さな企業は、最終的な生産性がどうであるかを見る前に、コストがかかり、効率が下がるという問題に直面してしまいます。

誰かが抜けた穴を誰かが埋めるための無理な時間外労働をして、本末転倒なことになりかねません。

政府がいくら保育園の整備を行ってくれたとしても、夕方突然のアポ、残業には対応しきれない。それでも女性も男性もみな、働かなければならない。

じゃあ、どうすれば良いの???

私は、ベビーシッターという役割をもっと世の中に浸透させるべきではないかと思っています。シッターさんに子ども達のお迎えをお願いすれば、時間を気にせず、倉敷でも津山でも飛んでいくことができる。

ですが、現状、ベビーシッターを業者さんをお願いすると、平均して1時間2000円から2500円といった利用料金を取られます。

これでは、1時間に利用料金以上を稼ぎだせる一部の人だけが利用できるに限られてしまい、通常は、残業代よりもずっと高額な出費になってしまいます。当然、だったら働かないほうが良いね、となる。

このベビーシッター制度が、経営者も従業員も、もっとも利用しやすい金額になるよう、政府が何かしらの政策を打ち出し、利用する人が増えてくれれば、料金も下がり、さらに利用しやすくなる。将来の少子化対策にも抜群の効果があると私は思います。

これは、あくまで私の考えなので、ロータリークラブの皆さんならば、もっと違う、新しい解決策を提案してくださるかもしれません。

大切な問題提起とその解決策になるヒントが散りばめられた記事なので、ぜひ皆さんにも読んでいただきたいと思いました。

2023年4月にカンボジアでの国際奉仕事業でお世話になった相引宏治さんが一時帰国され、事業への御礼とカンボジアの現状報告と共に事業の継続をお願いに来訪されました。



2023カンボジア訪問団



30年ぶりの再会です。



本年度、副会長と次期会長を兼任させていただきます高橋でございます。岡山北ロータリークラブではこの兼任は珍しい事ですが、岸本会長の、「副会長を経験して会長をしたほうが良いと思う」の思いから、受けさせて頂きました。

私の入会は、2008年12月2日入会15年目になります。歴の長い方から17番目という事です。入会当時、4名での入会でしたが今は2名になっています。

2020～2021の幹事は、コロナ禍全盛期という事で楽しくはありましたが、事業等何も出来ない1年でした。

副会長としての抱負は、岸本会長の「例会出席率にこだわる」という部分を若手への声掛け等で成果にしていきたいと考えています。

そして、会員拡大。岸本会長の55周年を55名での想いにお答えするべく、6名の拡大を目指します。5年おきの拡大も必要な事だと思っていますので、この機会を活かし、拡大していきたいと思っていますので、皆さまのご協力をお願い致します。

最後に、幹事の抱負でも話した、海外クラブとの姉妹締結を進めたいと考えています。今年、来年中に進めていきたいです。どうぞよろしくお願い致します。



「就任挨拶」

入会させていただきロータリアン歴3年となりました。

2年間で皆様とご挨拶させていただいたと思いますが、まだの方がいらっしゃるかもしれません。

岸本会長、永山幹事の下、副幹事を務めさせていただきます、磯島慈海です。このような役職に就かせて頂きましたこと、たいへん光栄であります。一年間しっかりと岸本会長、永山幹事、皆様の御力となれるよう尽力して、最後までやり遂げることが目標であります。どうぞよろしくお願い致します。

ただ、少し未来に思いを馳せますと、現在の岡山北ロータリークラブの構成を考えますと喜んでばかりもいられません。高橋副会長は副幹事をされずに、次期会長にまで登られました。「2年後に副幹事はどうですか？」と伺いましたが、そういうわけにもいかないとのこと。そういった方がどんどん増えてきますので、新会員が増えずこのまま進むと必然的に2回目3回目が回ってきて、「光栄なこと」と思えなくなってしまいます。そうならないためにも、身近な方たちにお声がけして、会員増強に少しでも協力できたらなと考えています。

前年の副幹事からの引継ぎで、主な仕事は「例会の司会」と「役員会の議事録」と聞いております。その他さまざまな説明を聞く中で「会員の方に言われた仕事と副幹事の仕事はどちらを優先するんですか？」と質問すると「それは会員に言われたこと」というお応えだったので、かなり立場が低いのが副幹事だなと認識させられました。

その立位置を守るべきか、向上させるべきか様子を探りながら一年間務めて参りたいと考えています。

このように立場の弱い役職ですので、影響はないと思いますが、「晴れ男」か「雨男」かお伝えしておこうと思います。私は曇り男と自負しています。事業前日まで雨が降り「明日は雨で中止か？それとも朝までに止んで開催できるか」とわからないまま、当日を迎えると「雨が止んで開催できる」、ということが人生でかなり多かったなあと感じています。なので「前日までは雨で当日は曇りか晴れ男」と自己申告します。本年の事業当日の天気は岸本会長の巡りあわせによるものと存じますが、火の粉がひな壇に飛び火した場合の為に、先に申告させていただきました。

私はイニシエーションスピーチでもお話しさせていただきましたが、極めて苦手としているのがカラオケです。その他にギャンブル、お酒、異性と身を減らす3つとも極めて弱くて、人生でプラスに働くことがほとんどないです。特にギャンブルは縁遠いものとして近づきませんが、お酒と異性に関しては上手に付き合えたらなあ、と向上心を持って接しているのですが、至らぬ点ばかりでなかなか上達できません。

岸本会長が掲げられる「存在感のあるクラブを目指す」とされている中で、私自身が存在感を発揮するのはだいたいがお酒の席であったりするのですが、それがイメージの向上に寄与するかはとても疑問であります。

岡山北ロータリークラブの皆様は、どなたもスマートにロータリアンとして活動されておられるように見受けられます。その力を少しずつ吸収させていただければ幸いです。

副幹事の役職を務めつつも、いまある私自身の問題を解決できるよう、一年間、周りを見てしっかりと勉強出来たらなあと密かに企んでいます。

一年間、副幹事としても岡山北ロータリークラブの会員としても、どうぞよろしく願いいたします。



「就任挨拶」

S.A.A. 上野山 剛 会員

この度、歴史と伝統のある岡山北ロータリークラブのS.A.A.を拝命いたしました上野山です。

この大役について、永山幹事より打診があった時に二つ返事で引き受けさせていただきました。と言いますのも私が幹事の時に永山幹事が会員増強・退会防止常任委員長を引き受けていただいたので、逆の立場になったら快く引き受けようと思っていました。

皆さんはご存知ですが、S.A.A.は会場監督といわれる役目で、東京東ロータリークラブのHPを引用しますと例会をはじめ、すべての会議、会合が楽しく、秩序正しく運営されるよう、常に気を配り、気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるよう設営、監督する責任と権限を有する重要な役目ということなので、この1年間、この役目が務まるよう、頑張ります。皆さま、この1年間どうぞよろしく申し上げます。

さて、本年度の岸本会長の運営方針が「存在感のあるクラブを目指そう」であり、その中の「2.例会の充実と出席率向上（例会出席は「義務」ではなく「機会」と捉え、参加したくなる例会を作っていきます）」、「3.親睦活動（会員がお互い打ち解ける機会を多く作り、入会歴の浅い会員には、さらにロータリークラブを知ってもらいます）」とありますので、S.A.A.の立場から何ができるか考えて行動していきたいと思っています。

例えば、月に1度くらいは配席をくじ引きで決めたり、入会3年未満の会員が各テーブルに着くようにするなどして、会員同士の交流をさらに努めたいと考えています。

最後にですが、本年度55周年を迎え、来年2月4日にここホテルグランヴィア岡山で記念式典が行われます。その創立55周年実行委員会の副実行委員長も拝命させていただいており、私が担当する予定の広報・渉外及び祝賀会担当になる方につきましては色々とお願ひすることが多々出てくるかと思ひますがどうぞよろしくお願ひいたします。

今の組織図でいう常任委員会のクラブ管理運営、会員増強・退会防止、広報がその担当となる予定です。委員会を兼務されている方の調整はこれからになります。担当となりましたらよろしくお願ひします。

「就任挨拶」

副S.A.A. 妹尾 一人 会員

本年度副S.A.A.を拝命させていただきます。何分浅学菲才の身でありますので行き届かない点が多くあろうかとおもいますが、その点については皆様方の広いお心で笑って受け止めて頂く事を先ずお願ひ申し上げます。

さて、私事のお話となりますが、私は今から3年前の令和2年に当会へ入会させていただきました。入会の経緯は丁度その頃私が所属する岡山県鉄構工業会の理事長を退任し、一つ大きな役を退いた事からそれに代わる何かを検討している時、たまたま伊藤会員にお誘ひを受け、入会を決意致しました。入会をさせて頂いてから右も左もわからない中、そして感染症対策の真ただ中、取敢えず昼に開催される例会だけは参加せねばという思いで頑張っ参りましたが、不測の事態で令和3年10月より再び岡山県鉄構工業会の理事長に再任されてしまい、現在月に2~3回、それも大部分が火曜日絡みで東京へ行かねばならず一気に出席率50%以下の不良会員となってしまいました。その様な状況ですのでこの度副S.A.A.をせよとご指名を頂戴した時この大役を受けるべきか迷いましたが永山幹事から「大丈夫、大丈夫」と温かい言葉を頂戴し、受任する事としました。

受任にあたりS.A.A.というものの定義については少し勉強させていただきましたが、所謂会場監督という極めて重要で由緒正しき役職であり、副S.A.A.はそれを補佐するという崇高な使命があると知り、軽々にこの様な重責を受けてしまった事を少し後悔しております。只、折角ご指名頂いた使命でありますので私の出来る限り、そして私の長所をしっかりと活用し会運営の一助となるべく頑張る所存です。

最後となりますが、先ほど申しました通り、月に1,2度例会を休まねばならない状況にあり、上野山S.A.A.そして岸本会長をはじめとするひな壇の皆さんには本当にご迷惑をおかけする一年となりますが、出来る限りの努力をする所存ですので何卒宜しくお願ひ申し上げます。

